

平成22年度宮城県立がんセンター
第1回倫理審査委員会会議の記録の概要

- 1, 開催日時：平成22年4月13日（火）午後4時～午後6時10分
- 2, 宮城県立がんセンター第1会議室
- 3, 委員の出席状況：下表のとおり

	職 名	氏 名	出欠
委員長	がんセンター病院院長	西 條 茂	出席
副委員長	〃 病院副院長	片 倉 隆 一	出席
委 員	宮城教育大学教授	太 田 直 道	出席
委 員	弁護士	皆 川 潤	出席
委 員	がんセンター病院副院長	小 池 加保児	出席
委 員	〃 病院事務局長	大 沼 繁 幸	出席
委 員	〃 病院医療局長	小野寺 博 義	出席
委 員	〃 病院看護部長	我 妻 代志子	出席
委 員	〃 病院医療部長	角 川 陽一郎	欠席
委 員	〃 病院医療部長	佐 藤 雅 美	出席
委 員	〃 病院薬剤部技術副参事兼薬剤科長	百 川 和 子	出席
委 員	がんセンター研究所病理学部長	佐 藤 郁 郎	出席

4, 審議の概要

(1) 受付番号22-4について

アンケートの中に同時に服用している薬剤についても調べておくべきとの指摘有り。
同意書に有害事象に対する補償についての説明文が必要であることが指摘され、条件付承認となった。

(2) 受付番号22-5について

包括的同意書のある凍結組織を用いることから、研究内容の公開が必要になってくる
ことが指摘された。他に倫理上の問題点はなかったので承認された。

(3) 受付番号22-7について

既に保険診療上認可されている薬剤による観察である。同意書に有害事象に対する
補償についての説明文が必要であることが指摘され、条件付承認となった。

5, 研究課題・審査結果：下表のとおり（審査件数11件）

受付番号	申請者 職・氏名	研 究 課 題 名	審査結果
22-1	技 師 内海潤子	がん専門病院におけるギアチェンジ期の医師と看護師 の意識調査	承 認
22-2	医療部長 椎葉健一	JCOG0901 StageⅢ治癒切除大腸癌に対する述語補助科 学療法としてのCapecitabine療法とのランダム化第Ⅱ相 比較臨床試験	承 認
22-3	技 師 松田芳美	過去2年間のがん専門病院なんでも相談室利用者の相 談内容分析	承 認

22-4	医療部長 藤谷恒明	胃癌術後補助化学療法における TS-1配合顆粒・TS-1配合カプセルを用いたアンケート調査	条件付承認
22-5	医療部長 前門戸任	EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するCBL遺伝子変異分析とその関連遺伝子の検討	承認
22-6	主任医長 松原信行	切除不能Ⅲ期・Ⅳ期の肺扁平上皮癌に対するネダプラチン+塩酸イリノテカンの多施設第Ⅱ相試験 (TORGO910)	承認
22-7	主任医長 松原信行	進行小細胞肺癌 (非扁平上皮癌) に対するカルボプラチン+パクリタキセル分割投与+ベバシツマブ (CBDCA+wPTX+BEV) 併用療法の臨床第Ⅱ相試験	条件付承認
22-8	医療部長 佐々木 治	染色体・遺伝子異変が成人急性骨髄性白血病の予後に及ぼす影響に関する観察研究 - JALSG AML 209 Genetic Study (AML 209-GS) -	条件付承認
22-9	医療部長 佐々木 治	FLT3/ITD変異陽性急性骨髄性白血病を対象とした同種造血幹細胞移植療法の有効性と安全性に関する臨床第Ⅱ相試験 - JALSG AML209-FLT3-SCT Study (AML-209-FLT3-SCT) -	承認
22-10	医療部長 佐々木 治	成人 core binding factor 急性骨髄性白血病に対するシタラビン大量療法のKIT遺伝子型別反応性を評価する臨床第Ⅳ相試験 - JALSG CBF-AML209-KIT Study (CBF-AML209-KIT) -	承認
22-11	医療部長 松浦一登	舌癌を除く口腔癌の臨床統計 (retrospectivestudy)	承認